

## 暴力団又は暴力団員等でない旨の申立書

令和      年      月      日

美作市長    様

本社所在地

商号又は名称

代表者職氏名

⑩

申請者、申請者の役員、申請者から契約の締結について権限を委任された者及び法定代理人（以下、「役員等」という）は、下記のいずれの場合にも該当いたしません。

なお入札参加資格の審査に関し、本申立に関する事項について美作市が岡山県警察本部に照会することについて承諾します。

- 1 役員等が暴力団員等（美作市暴力団排除条例（平成23年美作市条例第22号。以下「条例」という。）第2条第3号に規定する暴力団員等をいう。以下この申立書において同じ。）であること。
- 2 暴力団（条例第2条第1号に規定する暴力団をいう。）又は暴力団員等が経営に実質的に関与していること。
- 3 役員等が自己、自社若しくは第三者の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用する等したこと。
- 4 役員等が暴力団又は暴力団員等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していること。
- 5 役員等が暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していること。
- 6 下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約に当たり、その相手方が上記1から5までのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結したこと。